

おおまぴょん 着ぐるみ利用ガイド



大町市 商工労政課 特産品振興担当

目次

1. はじめに	1
2. 使用申請の流れ.....	2
(1) 要綱、利用ガイドの確認.....	2
(2) 仮予約	2
(3) 申請書類の提出.....	2
(4) 審査・承認.....	2
(5) 着ぐるみの貸出・説明	2
(6) 着ぐるみの返却.....	2
(7) 活動記録写真の提出.....	2
3. 運搬について	3
(1) 着ぐるみの構成.....	3
(2) 運搬時の注意点.....	3
4. 着用について	3
(1) 着用者の体型	3
(2) 着替えの場所	3
(3) 着用方法	3
(4) 着用時の注意点.....	4
5. 基本動作	4
(1) おじぎをする	4
(2) 両手を大きく動かして、「嬉しい」のポーズ.....	4
(3) 片手を突き出して、握手.....	5
(4) 体を斜めにして手を振る「イヤイヤ」のポーズ	5
(5) 両手と頭を下げて、「しょんぼり」のポーズ.....	5
(6) 両手をあげて、「ビックリ！」のポーズ。	5
6. 介添者（アテンド）の役割について	6
(1) おおまぴよんの紹介.....	6
(2) 誘導、周囲への注意喚起.....	6
(3) 写真撮影	6
(4) 退場時のあいさつ	6
7. 取り扱いについて	6
(1) 使用中の注意	6
(2) 使用後の取り扱い	7

1. はじめに

「大町市キャラクターおおまぴょん」の着ぐるみは、要綱に従った使用であれば、無料で貸し出しをすることができます。

使用する際は、あらかじめ「大町市キャラクターおおまぴょん着ぐるみ使用申請書」を提出し、事前に承認を受けることが必要です。

ただし、着ぐるみの貸し出しは原則として大町市内に限らせていただきますので、ご了承ください。市外イベントへの出演については、原則として市職員による対応となりますので、ご相談ください。

2. 使用申請の流れ

(1) 要綱、利用ガイドの確認

着ぐるみ使用に関する要綱および着ぐるみ利用ガイドをよくお読みください。

(2) 仮予約

貸し出しを希望する日時の着ぐるみの空き状況をあらかじめお電話にてご確認ください。

(3) 申請書類の提出

使用申請書に使用用途や借用期間等を記入して提出してください。

【申請書類】 使用申請書、企画の概要書、会社または団体の概要書

(4) 審査・承認

提出を受けた申請書について、要綱に基づき審査を行い、使用内容に問題が無い場合は承認通知書を交付します。(承認できない場合は不承認通知になります)

(5) 着ぐるみの貸出・説明

着ぐるみの受け渡し場所は、原則として大町市役所となります。承認書に記載の引き渡し日時に、市役所商工労政課までお越しください。なお、着ぐるみの運搬にはワンボックス車など、車高があり、トランクの大きい車でお越しください。なお、初めて利用される方には、着ぐるみ受け渡しの際に、担当職員より注意事項等の説明をさせていただきます。

(6) 着ぐるみの返却

使用後は、承認書に記載の日時まで、着ぐるみを返却してください。他の方の使用に影響が及ぶ場合もありますので、返却期限は必ず遵守してください。

(7) 活動記録写真の提出

活動記録として、使用後 1 週間以内に、着ぐるみの出演状況が分かる写真を提出してください。写真の提出は原則、電子データ形式とし、メール等でお送りください。提出していただいた写真は SNS や HP 等で公開させていただく場合がございますので、ご了承ください。

【提出先・お問い合わせ】 大町市役所 商工労政課 特産品振興担当

E-Mail : OMAPYON@city.omachi.nagano.jp

TEL : 0261-22-0420 (内線 543)

住所 : 〒398-8601 長野県大町市大町 3887 番地

3. 運搬について

(1) 着ぐるみの構成

	内 容	収納サイズ
①	頭部 (収納袋あり)	約 100 cm×90 cm
②	胴体 (収納袋あり)	約 70 cm×90 cm
③	靴 (左右あり)	

(2) 運搬時の注意点

着ぐるみの運搬にはワンボックス車など、車高があり、トランクの大きい車が必要です。
扉の出入りの際は、扉や壁に当てないように気を付けてください。

4. 着用について

(1) 着用者の体型

着用者の身長は、160 cm程度を標準として概ね **170 cm以内**としてください。身長が適正な範囲内であっても、肩幅の大きい人などは、胴の着用がきつくなるため動きが制限されます。ジッパーが上がらない場合は、着用はできません。

(2) 着替えの場所

着替えには、2 畳程度のスペースが必要です。また、着用したまま部屋を出入りする際は、下記の開口部が必要です。

幅 : 1.5m程度以上 (横向きで出入りなら 1.2m程度)

高さ : 2m程度以上 (しゃがむと 1.8m程度)

(3) 着用方法

着用の際は、必ず介添者の補助のもと行ってください。

- ① 着用者は長袖のシャツ・ズボン・靴下・手ぬぐい (頭頂部)・軍手 (または手袋) を着用する。
(夏季は額や首などに冷却パッドなどを巻くと良い。)
- ② はじめに胴のジッパーを下して、足を入れる。
- ③ 肩ベルトを背中で交差するようにつけて、ベルトの長さを調節する。このとき腕はまだ胴体の外におく。
- ④ 足 (ブーツ) をはく。
- ⑤ 介添者から頭を付けてもらう。頭がヘルメットにすっぽりはまる位置を確認し、ベルトは肩に掛ける (肩でも支える) 形となるよう調整し、あごひもで固定する。

- ⑥ 手を胴体内に収めて、腕を動かす棒の位置を確認する。
- ⑦ 最後に背中中のジッパーを介添者に上げてもらう。体を動かして確認する。介添者は前から見て頭の中心の位置を確認する。

※脱ぐ際は、装着と逆の順序で外してください。

(4) 着用時の注意点

- ① おおまびよんの性格は「ほのぼのとしてやさしい」なので、そのイメージを大きく壊さないよう、かわいらしい動きを心がけてください。
- ② 腕は上下に動かすのみで、物などを掴むことはできません。
- ③ **装着と脱着の際は、関係者以外に目撃されないようにしてください。**特に子どもに見られないように注意してください。また、着替えの場所での撮影は厳禁です。
- ⑤ **着ぐるみ着用者は、発声しないこと。**関係者と連絡を取らなくてはならない場合などは、うなずいたり首を振ったりして合図してください。やむを得ず声を出す必要がある場合は、関係者以外に聞こえないよう注意を払ってください。

5. 基本動作

(1) おじぎをする



ゆっくり頭を少し前に傾けます。
手を体にぴったりとつけて、ゆっくり丁寧におじぎをするとかわいく見えます。

(2) 両手を大きく動かして、「嬉しい」のポーズ



両手を大きく上下して、喜びを表現します。

(3) 片手を突き出して、握手



相手に握ってもらい腕を少し上下に振ります。
(手を握ることはできません)

(4) 体を斜めにして手を振る「イヤイヤ」のポーズ



相手に対して体を少し斜めに向け、片手を下の方で大きく振ります。恥ずかしい時や、相手の要望をお断りするときに使います。

(5) 両手と頭を下げて、「しょんぼり」のポーズ



両手を体にぴったりと付けて、頭を少しさげてうつむきます。

(6) 両手をあげて、「ビックリ！」のポーズ



両手をあげて、視線を上に向けながら、少し後ずさりを行います。

6. 介添者（アテンド）の役割について

(1) おおまびよんの紹介

おおまびよんを知らない人にはおおまびよんの紹介をしてください。

(例)

「はじめまして！大町市キャラクターのおおまびよんです。みなさんお友達になってくださいね。」

「こんにちは。大町市のキャラクターのおおまびよんです。カモシカがモチーフで、頭は北アルプスと水をイメージしているんですよ。」

「好きな食べ物はダムカレーとおやき。趣味は温泉めぐりとそり遊びです。」

「ほのぼのとしていて優しい性格、好奇心旺盛で何にでもチャレンジします！」

(2) 誘導、周囲への注意喚起

着ぐるみ着用者の視界は著しく狭いため、移動の際はアテンドが声をかけながら、誘導します。移動の際は、周囲にぶつかったり、つまずいたりしないように注意をしてください。

また、子供たちのなかには、たたいたり、中を覗こうとしたりする子もいるかとおもいますが、アテンドが優しくたしなめるなど、配慮してください。

(3) 写真撮影

写真を撮る時はポーズを指示したり、視線を誘導したりしてください。

(4) 退場時のあいさつ

退場時は、周囲のお客さんに対して声掛けをしてから退場してください。

(例)

「おおまびよんは、そろそろおやつの時間のようです。皆さんありがとうございました！」

「雪国育ちで暑がりなので、そろそろお山に帰ります。皆さんありがとうございました！」

7. 取り扱いについて

(1) 使用中の注意事項

- ・ 着ぐるみの運搬及び装着の一切は、許可を受けた使用者の責任において行ってください。
- ・ **着ぐるみを汚損しないよう細心の注意をもって取り扱ってください。** 汚れが付きやすい草地や土の上をやむを得ず歩かなくてはならない場合は、足にビニールをかぶせるなどの配慮をしてください。

- ・ 雨天時や降雪時は、屋外では絶対に使用しないでください。
- ・ 水気、火気のあるところには近付かないでください。
- ・ 着ぐるみ着用者の視界は狭いため、必ず介添者と一緒に行動してください。
- ・ 着ぐるみを長時間着用すると内部温度が上昇します。体調に合わせて休憩をとり、適宜着用者を交代しながら使用してください。（1回の着用時間は、夏季は15分程度・冬季でも30分程度が限度です。）

※熱中症予防のため、外気温30℃を超えた場合、屋外での出演は避けること。また、日陰、屋内での出演に変更するなど、適切な対応に努めてください。（着用時間は10分程度）

(2) 使用後の取り扱い

- ・ 頭部、ボディー、靴の外側のボア部分は毛足を整え、汚れた部分はタオル等で水拭きした後、よく乾かしてください。
- ・ 汗などで濡れた場合は、固く絞ったタオルで水拭きし、消臭除菌スプレー等を吹きかけ、風通しの良い場所で（扇風機などを使ってもよい）半日ほど陰干し乾燥をしてください。（ただし、人目に触れないように配慮してください。）
- ・ 十分乾燥させた後、それぞれ専用の収納袋に入れて返却してください。
- ・ 着用者の名前や着用時の感想を web 上で発信するなど、**おおまびよんのイメージを損なうような情報発信はしないでください。**
- ・ 汚れたり、破損したりするとクリーニングや修理が必要になり、次の使用に影響が出ます。大事に取り扱っていただき、長く利用できるようご協力ください。